

【記者発表資料】

記者発表資料 2枚

平成26年11月11日
福島県土木部河川整備課

四時ダム ESCO 事業起工式を開催します。

「四時ダム ESCO 事業」は再生可能エネルギー推進の取り組みの一環として、民間の経営能力、資金等を活用し、県管理の多目的ダムにおいて小水力発電とダム施設の省エネルギー化を組み合わせた事業であり、県内で初、全国でも2番目の取り組みとなります。

平成27年4月からの発電開始に向け、この度、発電所工事着工の準備が整ったため、起工式を開催しますので、お知らせします。

1 四時ダム ESCO 事業の概要（発電所）

- ・発電所形式：半地下式、コンクリート造り
- ・水車仕様：横軸フランシス水車
- ・発電機仕様：三相同期発電機
- ・最大出力：470kw

2 四時ダム ESCO 事業起工式の概要

- ・開催日時：平成26年11月13日（木） 10:30から11:00
- ・開催場所：福島県いわき市川部町大沢地内（別紙参照）
- ・主催：福島県土木部、NK福島水力発電株式会社
- ・次第予定：①式辞
②来賓祝辞
③来賓紹介
④事業説明
⑤鍬入れの儀
⑥施工業者代表挨拶

ESCO事業 (Energy Service Company の略)
ビルや工場の省エネルギー改善に必要な
包括的なサービスを提供する事業であり、必
要な費用は、ESCO 事業者が保証する光熱水費
の削減分に対応する事業。

【問い合わせ先】

土木部 河川整備課（担当者）主幹 佐藤敏通
電話 024-521-7485 内線 3600
FAX024-521-7952



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

福島県土木部



四時ダム 放流バルブ付近

(J R 勿来駅)国道289号線を白河方面に車で約15分
(いわき勿来IC)国道289号線を白河方面に車で約10分

■ 県のホームページで、復旧・復興情報をご覧になれます。

福島県 公共土木施設 復旧

検索